

## 7. 産業人材育成

### 7.1 技術セミナー・講習会

中小企業等の技術力向上と振興を図ることを目的として、材料、加工、計測・分析、資源環境、情報、電子、放射線応用、デザイン、繊維、福祉・生活雑貨などの各分野の最新技術、トピックスをテーマとした各種技術セミナー・講習会を開催した。

#### 7.1.1 技術セミナー・講習会一覧

##### (1) 講習会・技術セミナーの応募者・受講者数

名称	担当 G/S・室 支所	人数（名）			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
●講習会									
ナノテクノロジー分野									
MEMS 技術Ⅰ リソグラフィ	電子半導体	4	4	4	1	1	3	4	5/28
MEMS 技術Ⅱ ドライエッチング	電子半導体	4	4	4	1	1	3	4	7/29
MEMS 技術Ⅲ シリコンエッチング	電子半導体	4	4	3	1	1	3	4	10/2
情報技術分野									
チームリーダーのためのプロジェクトマネジメント	情報	25	31	28	1	2	2	4	6/27
ものづくり開発のための組込みC言語入門	情報	12	12	11	2	6	6	12	7/23
GPGPUによる画像処理入門	情報	20	21	19	1	1	5	6	8/28
SoC向けデジタル回路設計入門 (VHDL・Xilinx編)	情報	4	4	3	1	0	6	6	12/11
エレクトロニクス分野									
【多摩テクノプラザで電子製品開発を学ぶ】無線モジュール使い方入門	電子・機械	10	12	10	1	2	2	4	5/23
【多摩テクノプラザで電子製品開発を学ぶ】基板設計入門	電子・機械	10	12	10	1	1	3	4	6/20
【多摩テクノプラザで電子製品開発を学ぶ】組込みマイコン制御入門	電子・機械	10	15	10	1	2	2	4	6/27
【多摩テクノプラザで電子製品開発を学ぶ】スマホで簡単！電子制御入門	電子・機械	10	13	10	1	1.5	2.5	4	7/25
【多摩テクノプラザで電子製品開発を学ぶ】マイコンを活用した無線センサネットワーク機器開発入門	電子・機械	10	15	10	1	3	3	6	8/1
【多摩テクノプラザで電子製品開発を学ぶ】デジタル回路設計応用【全3回】	電子・機械	9	10	8	3	6	6	12	9/19
<デジタル回路設計応用・オプション講習>CAD使い方講習	電子・機械	4	7	7	1	2	2	4	9/5
【多摩テクノプラザが提唱するフロントローディング】SPICEシミュレータを用いた伝送線路解析入門	電子・機械	10	11	10	1	2	2	4	5/30
電気用品安全法って何だろう	電子半導体	15	20	20	1	3.5	2	5.5	7/1
電源回路設計の基礎	電子半導体	12	12	12	1	4	2.5	6.5	10/8

名称	担当 G/S・室 支所	人数(名)			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
システムデザイン分野									
3D-CAD 入門 (第1回)	システム デザイン	8	8	8	1	3	2	5	5/21
3D-CAD 入門 (第2回)	システム デザイン	8	8	6	1	3	2.5	5.5	7/16
3D-CAD 入門 (第3回)	システム デザイン	8	8	8	1	3	2	5	9/10
3D-CAD 入門 (第4回)	システム デザイン	8	8	8	1	3	2	5	12/3
多摩テクノプラザで学ぶ CAD の基礎 3D-CAD 入門	電子・機械	6	8	6	1	1	4	5	6/13
グラフィックソフトを使用したチラシ 作成講座	システム デザイン	6	7	6	1	4	1	5	5/22
グラフィックソフトを使用したチラシ 作成講座	システム デザイン	7	7	6	1	4	1	5	6/24
第1回デザイン実践講習会「グラフィ ックデザイン」	城東支所	5	6	6	1	1	4	5	11/26
第2回デザイン実践講習会「写真加工」	城東支所	5	7	7	1	1	4	5	11/27
環境・省エネルギー分野									
省エネのための熱設計入門	情報	3	3	2	1	3	3	6	6/13
省エネのための熱設計入門 (第2回)	情報	3	3	3	1	3	3	6	1/9
RoHS 指令に対応した六価クロム測定 実習	環境	5	5	5	1	1.5	4	5.5	12/9
バイオ応用分野									
バイオ燃料・バイオプラスチックの 簡易判別法	バイオ応用	5	6	6	1	2.5	1.5	4	8/29
メカトロニクス分野									
【多摩テクノプラザで学ぶ試験の基礎】 振動試験始めの一步	電子・機械	6	10	6	1	3	2	5	5/30
振動試験規格と振動試験の進め方 (第1回)	機械	10	12	12	1	4	2	6	6/11
振動試験規格と振動試験の進め方 (第2回)	機械	10	10	9	1	4	2	6	11/10
LabVIEW による産業用ロボット実習 (第1回)	機械	5	5	5	1	0	4	4	1/14
EMC・半導体分野									
【多摩テクノプラザで電子製品開発を 学ぶ】初めての電子回路設計	電子・機械	10	10	9	1	2	2	4	5/16
【EMC サイトで学ぶ試験の基礎】 実習で学ぶイミュニティ試験の基礎	電子・機械	15	18	16	1	2	4	6	6/27
【EMC サイトで学ぶ試験の基礎】 実習で学ぶ EMI と対策部品の基礎	電子・機械	15	17	17	1	1	5	6	7/4
近傍界解析入門	電子・機械	10	6	5	1	3	1	4	8/22
品質強化分野									
精密万能試験機による製品・材料の 強度評価 (第1回)	実証試験	10	11	10	1	1	3	4	5/15
精密万能試験機による製品・材料の 強度評価 (第2回)	実証試験	10	11	10	1	1	3	4	8/21
精密万能試験機による製品・材料の 強度評価 (第3回)	実証試験	10	10	10	1	1	3	4	11/12

名称	担当 G/S・室 支所	人数（名）			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
精密万能試験機による製品・材料の強度評価（第4回）	実証試験	10	10	10	1	1	3	4	2/12
鉛フリーはんだ付け講習会（作業者向け）	電子半導体	10	10	10	2	0.5	8.5	9	6/26
鉛フリーはんだ付け講習会（監督者向け）	電子半導体	15	15	15	1	3	4	7	8/29
電子機器の非破壊検査入門（X線CT装置）	情報	5	5	5	1	0.5	3.5	4	7/7
現場で役立つ製品事故の解決法～抗菌・抗カビ編～	環境	5	6	5	2	3	7	10	7/8
多摩テクノプラザにおける機器分析ー蛍光X線分析装置実習ー	繊維・化学	6	8	6	1	1	3	4	7/25
熱拡散率測定（第1回）	実証試験	16	18	15	1	3	3	6	8/1
熱拡散率測定（第2回）	材料	16	14	14	1	3	3	6	2/5
品質管理者のための故障解析	電子半導体	20	21	21	2	9	3	12	10/30
蛍光X線分析装置活用講習会	城東支所	5	6	6	1	2	1	3	11/21
ノイズにおけるIEC（国際規格）入門	城東支所	5	5	5	1	1.5	1.5	3	11/27
異物や付着物の分析と解析法	城東支所	5	6	6	1	3	3	6	12/3
現場で役立つ顕微鏡観察テクニック初心者のための顕微鏡活用法～繊維素材の観察法～	生活技術開発	8	8	8	1	1	3	4	2/3
発注者のためのめっきの品質管理	表面	5	5	5	1	2	4	6	2/6
品質管理担当者向け実践 材料分析入門	材料	9	9	9	1	2.5	3.5	6	2/26
現場で役立つ製品事故の解決法 電子顕微鏡（SEM）編	高度分析開発	8	4	4	1	3	3	6	3/3
異物発生 その時に！ー異物分析との正しい向き合い方ー	材料	8	8	8	1	3	1	4	3/12
ものづくり基盤技術分野									
接触角計によるぬれ性の評価	繊維・化学	5	7	5	1	3	3	6	6/5
【多摩テクノプラザで学ぶ試験の基礎】粗さ測定入門	電子・機械	6	6	6	1	2	2	4	6/24
【多摩テクノプラザで学ぶ試験の基礎】はじめての形状公差の読み方、測り方	電子・機械	6	9	6	1	2	2	4	1/16
繊維評価技術（繊維物性試験実習）	繊維・化学	8	11	7	1	1	3	4	6/25
（材料試験の実習付き）鉄鋼材料の基礎と材料力学入門	電子・機械	4	4	4	1	2	3	5	7/2
照明技術Ⅰ 基礎的な測定・評価・実習	光音	10	11	10	2	6	8	14	7/2
騒音測定技術ー現場でできる騒音測定ー	光音	12	11	11	1	2	4	6	7/25
【機械設計・基礎講座シリーズ】ひずみゲージを用いた応力測定入門	電子・機械	4	7	4	1	2	4	6	8/1
【機械設計・基礎講座シリーズ】はじめてのCAE応力解析入門	電子・機械	4	5	4	1	2	2	4	10/10
光学測定講習会（色彩・ヘーズ・光沢）	城東支所	5	6	6	1	2	1	3	8/1
照明技術Ⅲ 光学・照明シミュレーション実習	光音	4	6	6	1	0	5	5	8/22

名称	担当 G/S・室 支所	人数(名)			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
品質工学による製品開発期間の短縮	情報	20	24	23	1	0	6	6	9/10
ものづくりのための機械加工入門	機械	10	10	7	1	3	3	6	9/29
3Dプリンタ造形品への塗装技術	表面	20	15	14	1	2	3.5	5.5	11/12
静電植毛加工技術	城東支所	15	14	13	1	3	1	4	11/14
プラスチック成形と各種物性測定 の体験	材料	6	6	5	1	1.5	3.5	5	12/4
営業で役立つものづくり基礎の基礎 金属上の硬質薄膜の評価編	表面	6	6	6	1	1	2	3	12/5
設計から営業まで役立つ実践型木工 塗装技術	表面	5	5	5	2	3	10	13	12/9
品質保証のための測定機器の活用方法	高度分析 開発	10	10	10	1	3.5	1.5	5	2/20
講習会	77件	677	742	669	85	177	245.5	422.5	
●技術セミナー									
エレクトロニクス分野									
【電気安全・開発支援セミナー】 製品安全における電気試験の考え方 と進め方	電子・機械	50	59	58	1	3.5	-	3.5	8/28
システムデザイン分野									
ものづくりを革新するデザインマネ ジメント	システム デザイン	30	42	40	1	3	-	3	6/5
環境・省エネルギー分野									
環境物質規制対策セミナー ーRoHS, REACHー	繊維・化学	50	46	44	1	3.5	-	3.5	7/16
騒音防止技術 ー遮音・吸音・防振・制振ー	光音	20	30	28	1	6	-	6	9/30
バイオ応用分野									
医療機器滅菌の基礎と実務のポイント (放射線/E0/湿熱滅菌・滅菌包装)	バイオ応用	25	36	35	1	3.8	-	3.8	2/10
放射線の基礎、測定の実際と生体へ の影響	バイオ応用	50	17	17	1	6	-	6	3/13
メカトロニクス分野									
営業で役立つものづくり基礎の基礎 振動試験編	機械	20	20	19	1	3.5	-	3.5	2/26
EMC・半導体分野									
イミュニティ対策にお困りの方必見! ノイズに強い製品をつくる	電子・機械	80	36	36	1	3.5	-	3.5	2/10
品質強化分野									
ケアラベルの国際規格化の動向&企 業における消費者対応	生活技術 開発	40	44	40	1	4	-	4	6/12
プラスチック入門セミナー 物性・分析・評価から3Dプリンター による造形まで	電子・機械	30	34	33	1	3	-	3	7/11
初心者のためのやさしい破断面の見方	城南支所	30	50	50	1	5	-	5	7/23
プラスチック材料の基礎 ー合成から強度特性までー	電子・機械	30	55	52	1	3	-	3	9/12
3Dプリンタ事始め	生活技術 開発	40	27	26	1	4	-	4	3/4

名称	担当 G/S・室 支所	人数（名）			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
現場で使える視覚認知入門	生活技術 開発	30	12	10	1	4	-	4	3/12
ものづくり基盤技術分野									
クリエイティブ産業のためのカラートレンド情報と三次元衣服設計の現状	生活技術 開発	40	45	44	1	4	-	4	6/23
騒音の基礎 ～売れる製品のための音の知識～	光音	20	21	21	1	4	-	4	6/27
照明・熱シミュレーションを利用した開発事例ならびに設計の基礎	光音	100	120	111	1	4	-	4	7/4
営業で役立つものづくりの基礎の基礎 ゴム・エラストマーの基本	繊維・化学	20	42	41	1	2.5	-	2.5	7/29
営業で役立つものづくりの基礎の基礎 ニット製造技術	生活技術 開発	40	46	46	1	4	-	4	9/4
営業で役立つものづくりの基礎の基礎 機械加工編	機械	30	28	24	1	6	-	6	9/26
営業で役立つものづくりの基礎 表面処理の基礎（湿式編）	繊維・化学	30	12	11	1	6.5	-	6.5	11/7
営業で役立つものづくりの基礎 表面処理の基礎（乾式編）	繊維・化学	30	12	10	1	6	-	6	11/25
現場と営業で役立つ素材・製品における色の基礎（第1回）	実証試験	30	33	31	1	3	-	3	9/26
現場と営業で役立つ素材・製品における色の基礎（第2回）	生活技術 開発	30	23	21	1	5.2	-	5.2	3/6
鉄鋼製品の表面熱処理と解析法	機械	20	20	18	1	4	-	4	10/29
シミュレーションを活用した吸遮音材料の開発	光音	20	27	25	1	4	-	4	1/20
クリエイティブ産業のためのカラートレンド情報&刺繍の活用	生活技術 開発	40	39	39	1	4	-	4	11/12
【機械設計セミナー】加速するデジタルモノづくり 3D-CAD/CAE・3D計測・3Dプリンターの活用事例	電子・機械	50	34	32	1	3	-	3	2/20
技術セミナー	28件	1,025	1,010	962	28	116	-	116	

(2) ブランド確立実践ワークショップの応募者・受講者数

名称	担当 G/S・室 支所	人数（名）			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
ブランド実践ワークショップ 「商品企画基礎講座」	システム デザイン	30	16	16	14	0	66	66	7/1
ブランド実践ワークショップ 「販売促進企画講座」		30	13	13	12	22	64	86	7/1
ブランド実践ワークショップ 「デザインアドバイザー養成講座」		5	11	11	14	37	92	129	6/26
ブランド実践ワークショップ 「商品企画基礎講座」「販売促進企画講座」2講座同時受講		10	3	3	28	22	112	134	6/26
ブランド確立実践ワークショップ	4件	75	43	43	68	81	334	415	

## (3) 広域首都圏輸出製品技術支援センター (MTEP) 無料セミナーの応募者・受講者数

名称	担当 G/S・室 支所	人数(名)			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
技術者のための知財セミナー 特許 明細書の書き方	MTEP	50	97	79	1	2	0	2	5/21
海外規格入門 改正 RoHS 解説～質疑 応答付		50	61	40	1	2	0	2	5/27
海外規格精通シリーズ 中国編		50	101	92	1	2	0	2	6/4
海外規格入門 改正 RoHS 解説2～質疑 応答付		50	41	30	1	2	0	2	6/10
海外規格入門 CE マーキング超入門		50	67	53	1	2	0	2	6/12
CE マーキング入門・改正 RoHS 指令入 門 (第1弾)		80	108	95	1	3	0	3	7/2
海外規格精通シリーズ IEC60204 徹底解明編		20	10	10	1	4	0	4	7/4
LED 光源・LED 照明器具の国際規格 ～光・照明関連規格の現状と重要点～		50	60	50	1	2	0	2	7/7
CE マーキング入門+改正 RoHS 指令 入門 (第2弾)		80	92	72	1	3.5	0	3.5	8/27
海外規格取得経営者向けセミナー 海外規格取得へ向けた経営者の役割 ～社内体制の作り方～		80	36	35	1	2	0	2	9/3
INNOVESTA!2014 海外規格入門特別 セミナー「深めよう!CE マーキング」		80	46	40	1	1	0	1	9/5
INNOVESTA!2014 海外規格入門特別 セミナー「これからのCEマーキング」		80	50	41	1	1	0	1	9/5
INNOVESTA!2014 海外規格入門特別 セミナー「やってみるCEマーキング」		80	47	38	1	1	0	1	9/5
海外規格入門シリーズ 海外の安全 規格 ～北米、欧州を中心とした世界 の安全規格～		80	88	69	1	2	0	2	9/10
海外規格入門シリーズ CE マーキン グ入門		80	107	103	1	3.5	0	3.5	9/25
海外規格精通シリーズ 電気・電子製 品の中国規格と中国版 RoHS		80	89	82	1	4	0	4	9/29
海外規格入門シリーズ 欧州 医療機 器指令入門		80	56	48	1	2	0	2	10/8
電気用品安全法(PSE)入門～PSE の対 象から販売まで(届出・適合確認・自 主検査の実際)～		80	104	85	1	3	0	3	10/14
海外規格精通シリーズ 北米編 (UL/CSA, FCC)		80	68	56	1	2.5	0	2.5	10/22
海外規格入門シリーズ CE マーキン グ 機械指令入門 ～初歩からリスク 分析、マニュアル作成まで～		80	64	59	1	2	0	2	10/29
海外規格精通シリーズ改正 RoHS 徹底 解説～基礎から実践まで～		80	96	80	1	3	0	3	11/11
CE マーキング入門+改正 RoHS 指令 入門 (第3弾)		80	92	78	1	3	0	3	12/8
海外規格精通シリーズ REACH 徹底理解		50	68	44	1	2.5	0	2.5	12/11
海外規格精通シリーズ CE マーキン グ機械指令	50	54	39	1	2	0	2	12/18	
海外規格精通シリーズ CE マーキン グ低電圧指令	50	95	77	1	2	0	2	1/16	

名称	担当 G/S・室 支所	人数（名）			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
技術者のための知財セミナー 特許明細書の書き方 ～海外展開へ向けて～	MTEP	50	54	41	1	2.5	0	2.5	1/28
海外規格精通シリーズ CE マーケティング EMC 指令		50	101	71	1	2	0	2	2/16
欧州規格における概要と最新動向		100	73	53	1	3.5	0	3.5	2/19
ISO マネジメントシステムの概要と最新動向		100	37	27	1	3.5	0	3.5	2/20
中小企業のこれからのものづくり～国際標準戦略とものづくり～		80	35	29	1	2	0	2	2/23
CE マーケティング入門+改正 RoHS 指令入門（第4弾）		80	98	80	1	3	0	3	2/24
海外規格精通シリーズ 改正 RoHS 徹底解説 ～基礎から実践まで～（第2弾）		80	113	97	1	3	0	3	3/5
製品輸出に向けた国際規格対応～CE マーケティングの取り組み方法と CE マーケティング最新情報～		50	71	57	1	2.5	0	2.5	3/12
MTEP セミナー	33 件	2,260	2,379	1,950	33	81	0	81	

(4) その他のセミナーの応募者・受講者数

名称	担当 G/S・室 支所	人数（名）			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催日
●地域新産業創出基盤強化事業・共催セミナー・経産省平成25年度補正予算事業「地域オープンイノベーション促進事業」新規導入設備活用推進セミナー									
地域新産業創出基盤強化事業「表面の光学特性計測技術と活用事例」	光音	50	68	68	1	2.5	-	2.5	8/19
板橋区共催セミナー「躍動するものづくり 3D プリント最前線」	電子・機械	80	28	24	1	3	-	3	10/9
北区共催セミナー「金属加工によるものづくりに必要な基礎知識」	機械	50	83	80	1	4	-	4	1/27
荒川区共催セミナー「3D ものづくりのイマを知る・見る」	交流連携室	100	110	102	1	4	-	4	12/10
経済産業省平成25年度補正予算事業「地域オープンイノベーション促進事業」新規導入設備活用推進セミナー「先端ものづくり（航空機）産業の未来」	経営企画室	200	200	144	1	3	0	3	12/9
経済産業省平成25年度補正予算事業「地域オープンイノベーション促進事業」新規導入設備活用推進セミナー「航空機・高所に適応した製品開発のための減圧環境試験」	実証試験	30	37	36	1	3	-	3	3/26
地域新産業創出基盤強化事業・共催セミナー 6 件		510	526	454	6	19.5	-	19.5	
●知的資産経営講座									
知的資産経営講座①	交流連携室	1	1	1	2	8	0	8	4/22
知的資産経営講座②	交流連携室	1	1	1	5	20	0	20	4/28
知的資産経営講座③	交流連携室	1	1	1	2	8	0	8	6/30
知的資産経営講座④	交流連携室	1	1	1	7	28	0	28	10/14
知的資産経営講座	4 件	4	4	4	16	64	0	64	

●重点4分野技術フォーラム									
環境・省エネルギー分野 世界の化学物質規制を強み・チャンスへと変える環境経営	環境	100	71	45	1	4	-	4	10/16
EMC・半導体分野 ミリ波帯の使われ方と中小企業の参入機会	電子半導体	100	94	71	1	4	-	4	11/12
バイオ応用分野 ものづくり技術による次世代医療への参入の可能性	バイオ	100	63	51	1	3.5	-	3.5	1/22
メカトロニクス分野 ベイエリアにおけるおもてなしロボットの研究開発	ロボット	100	90	66	1	3.5	-	3.5	2/26
重点4分野技術フォーラム	4件	400	318	233	4	15	-	15	
●特別セミナー									
先端計測加工ラボオープン記念セミナー									
製品評価のための精密測定・非破壊検査、破断面の見方	城南支所	50	72	71	1	3.5	-	3.5	1/16
ICP質量分析法による微量分析と局所分析	城南支所	50	27	24	1	2.5	-	2.5	2/20
3Dプリンターによる新しいものづくり～活用事例の紹介	城南支所	50	42	38	1	2.5	-	2.5	3/6
生活技術開発セクター1周年記念講演会									
誰でもできるデザイン人間工学に基づく製品・サービス開発方法	生活技術開発	100	85	85	1	4	-	4	10/8
特別セミナー	4件	250	226	218	4	12.5	-	12.5	

### 7.1.2 重点4 技術分野フォーラム

今後の成長が期待される「バイオ応用」、「環境・省エネルギー」、「メカトロニクス」、「EMC・半導体」の4分野を重点技術分野と位置づけ、新事業へチャレンジできる取り組みを強化した。

#### (1) 環境・省エネルギーフォーラム

「世界の化学物質規制を強み・チャンスへと変える環境経営」をテーマに開催した。

開催日：平成26年10月16日

会場：東京イノベーションハブ

化学物質規制対応を強みへと変える環境経営についてその糸口を探り、都産技研における化学物質管理に関わる研究成果・技術支援の内容について紹介し、今後の展開・展望についてディスカッションを行った。

No.	題目	発表者名	所属
1	都産技研の事業紹介	鈴木雅洋	理事
2	世界の化学物質規制を強み・チャンスへと変える経営	笠原秀紀氏	いなほコンサルティング
3	製造現場・品質管理における規制物質の汚染・混入リスク管理について	中澤亮二	環境技術グループ
4	都産技研の化学物質管理に関連した研究成果と技術支援	飯田孝彦	環境技術グループ
5	グループディスカッション	笠原秀紀氏 中澤亮二ほか	いなほコンサルティング 環境技術グループ

#### (2) EMC・半導体フォーラム

「ミリ波帯の使い方と中小企業の参入機会」をテーマに開催した。

開催日：平成26年11月12日

会場：東京イノベーションハブ

創意工夫でミリ波天文学やミリ波産業への参入に成功された講師の製品開発に関する講演と都産技研におけるミリ波分野の研究開発を通じた製品開発支援の取り組みを紹介し、ミリ波関連装置等のデモンストレーションを行った。

No.	題目	発表者名	所属
1	都産技研の事業紹介	片岡正俊	理事長
2	ミリ波天文学と超伝導検出器	唐津謙一氏	国立天文台先端技術センター
3	中小企業におけるミリ波関連の開発と都産技研との共同研究成果	浜戸喜之氏	(株)エクサテクノロジー
4	都産技研のミリ波関連の研究成果と技術支援	藤原康平	電子半導体技術グループ
5	展示とデモンストレーション	藤原康平 ほか	電子半導体技術グループ

(3) バイオ応用技術フォーラム

「ものづくり技術による次世代医療への中小企業参入の可能性」をテーマに開催した。

開催日：平成 27 年 1 月 22 日

会 場：東京イノベーションハブ

再生医療をはじめとした次世代医療には日本の強みである「ものづくり」が重要であること、新規ビジネスとして決してハードルの高いものではないことを講演で解説いただき、さらに医療分野へ製品展開を図る中小企業に対して、都産技研における依頼試験、共同研究などのバイオ応用分野の技術支援内容を紹介した。

No.	題 目	発表者名	所 属
1	都産技研の事業紹介	鈴木雅洋	理事
2	再生医工学におけるものづくり ～素材開発から臨床応用への展開～	田畑泰彦氏	京都大学再生医科学研究所
3	古典的コラーゲン科学を脱却する細胞培養マトリクスの高強度化技術	大藪淑美	バイオ応用技術グループ
4	共同研究事例：シンプルな材料設計による創傷被覆材からの抗菌剤の徐放性制御	柚木俊二	バイオ応用技術グループ
5	パネルディスカッション	田畑泰彦氏 平岡陽介氏 金城康人 ほか	京都大学再生医科学研究所 新田ゼラチン(株) バイオ応用技術グループ

(4) メカトロニクスフォーラム

「ベイエリアにおけるおもてなしロボットの研究開発」をテーマに開催した。

開催日：平成 27 年 2 月 26 日

会 場：本部東京イノベーションハブ

東京オリンピック・パラリンピックに向けたベイエリアにおけるおもてなしロボットの研究開発に関する講演と都産技研のサービスロボット製品開発支援の取り組みを紹介し、ベイエリアおもてなしロボット研究会の参画者によるパネルディスカッションやデモンストレーションを行った。

No.	題 目	発表者名	所 属
1	都産技研の事業紹介	片岡正俊	理事長
2	ベイエリアにおけるおもてなしロボット研究について	松日楽信人氏	芝浦工業大学
3	T 型ロボットの研究開発と今後の展開について	坂下和広	ロボット開発セクター
4	T 型ロボットベースと RT ミドルウェアによるロボットアプリケーションの構築	益田俊樹	ロボット開発セクター
5	パネルディスカッションとデモンストレーション	近藤逸人氏 成田雅彦氏 本村陽一氏 山口 亨氏 ほか	東京海洋大学大学院 産業技術大学院大学 産業技術総合研究所 首都大学東京ほか

## 7.2 オーダーメイドセミナー

時期・内容など、個別企業等の依頼者のニーズに合わせ、随時セミナーを実施した。平成 26 年度は 112 件実施した。

担当	実施件数	主な指導内容
情報技術グループ	5	電気適合試験、SoC 向けデジタル回路
電子半導体技術グループ	3	厚膜フォトレジスト、鉛フリーはんだ付け
機械技術グループ	12	トライポロジーの基礎、金属表面熱処理
光音技術グループ	3	機械騒音の測定、スピーカの音響特性測定
材料技術グループ	1	プラスチックの基礎と成形・測定
環境技術グループ	2	改正 RoHS 指令の最新動向と対策
国際化推進室	7	LED 照明、レーザー製品の海外規格
高度分析開発セクター	4	表面性状測定、金属組織のイメージング
システムデザインセクター	17	事業デザインセッション、売れる商品づくり
ロボット開発セクター	1	サービスロボットのセンサ
墨田支所 生活技術開発セクター	25	ニットの基礎知識、人体計測、先染め織物
城南支所	2	材料強度試験の実技
電子・機械グループ	4	PIC マイコンの基礎、インピーダンス測定
繊維・化学グループ	26	繊維の基礎と繊維製品製造工程、撚糸、染色
計	112	

## 7.3 職員派遣

### 7.3.1 委員等の派遣

高度な専門知識を持つ職員を、大学、学術団体、産業界、行政機関などへ評価委員や専門委員として、62機関合計86名を派遣した。

主な派遣機関は以下のとおりである。

東京大学

信州大学

公益社団法人日本分析化学会

一般社団法人日本繊維機械学会

一般社団法人日本トライボロジー学会

一般社団法人日本マグネシウム協会

独立行政法人産業技術総合研究所

公益財団法人東京都中小企業振興公社

独立行政法人中小企業基盤整備機構 など

### 7.3.2 講師等の派遣

大学との連携強化や社会への知的貢献を目的として、高度な専門知識を持つ職員を大学、学術団体、産業界、行政機関などへ非常勤講師や指導員として職員を派遣した。

その他、都産技研のOBであるワイドキャリアスタッフも指導員として多数派遣した。

(延べ51名)

	団体名	氏名	役職
1	沖縄県立芸術大学	近藤幹也	講師（非常勤）
2	文化服装学院	近藤幹也	講師
3	環境省	林 英男	講師
4	学習院大学	上本道久	非常勤講師
5	(独)高齡・障害・求職者雇用支援機構	徳田祐樹	講師
6	(独)高齡・障害・求職者雇用支援機構	中西正一	講師
7	東京都鍍金工業組合	玉置賢次	講師
8	東京都鍍金工業組合	水元和成	講師
9	東京都鍍金工業組合	浦崎香織里	講師
10	明治大学	上本道久	非常勤講師
11	明治大学	神谷嘉美	講師
12	明治大学	神谷嘉美	非常勤講師
13	(公社)日本分析化学会	上本道久	講師
14	(公社)日本分析化学会	林 英男	講師
15	文化学園大学	山田 巧	非常勤講師
16	湘南工科大学	中村健太	講師
17	芝浦工業大学	三尾 淳	非常勤講師
18	加飾技術研究会	海老澤瑞枝	講師
19	多摩美術大学	樋口明久	講師
20	多摩美術大学	唐木由佑	講師
21	ファインブラッキング技術研究会	中村健太	講師
22	横浜商工会議所	阿保友二郎	講師
23	(一社)日本金属プレス工業協会	玉置賢次	講師
24	木材塗装研究会	村井まどか	講師
25	木材塗装研究会	神谷嘉美	講師
26	首都大学東京	福田良司	講師
27	首都大学東京	三尾 淳	講師
28	(一社)日本レーザー歯学会	三尾 淳	講師
29	法政大学	金田泰昌	講師
30	(一社)日本熱処理技術協会	内田 聡	講師・指導員
31	(一社)日本熱処理技術協会	内田 聡	講師
32	(一社)日本熱処理技術協会	三尾 淳	講師
33	(一社)日本防錆技術協会	鈴木雅洋	講師
34	東京工業大学	渡辺世利子	講師

	団体名	氏名	役職
35	神奈川表面技術研究会	湯川泰之	講師
36	(一社)日本分析機器工業会	上本道久	講師
37	日本大学	大西 徹	非常勤講師
38	東京学芸大学	峯 英一	非常勤講師
39	(株)技術情報協会	岩永敏秀	講師
40	東京理科大学	川口雅弘	講師
41	東海大学	横田浩之	講師
42	東海大学	海老澤瑞枝	講師
43	(一社)大阪ニュークリアサイエンス協会	榎本一郎	講師
44	兵庫県立大学	太田優一	講師
45	日本ばね学会	西川康博	講師
46	(株)旭サナック	木下稔夫	講師
47	(地独)大阪府産業技術総合研究所	横山幸雄	講師
48	岡山県工業技術センター	薬師寺千尋	講師
49	東京都産業労働局	中村弘史	講師
50	東京都市大学	川口雅弘	非常勤講師
51	神奈川大学	林 孝星	講師

(順不同)

### 7.3.3 研修学生・インターンシップなどの受け入れ

#### (1) 研修学生の受け入れ

大学・大学院の学生を一定期間受け入れ、人材育成や専門技術の習得に寄与した。  
平成26年度は9大学、1高等専門学校より43名の研修学生を受け入れた。

	受け入れ相手先	人数	受け入れ部署	受け入れ期間	
1	東京理科大学	工学部第一部工業化学科	2	高度分析開発 S	平成26年 4月17日 ～平成27年 3月31日
		工学研究科機械工学専攻	7	高度分析開発 S	平成26年 5月 2日 ～平成27年 3月31日
		工学部第一部機械工学科	1	表面技術 G	平成26年 6月16日 ～平成27年 3月31日
2	名古屋大学	工学研究科機械理工学専攻	7	高度分析開発 S	平成26年 4月24日 ～平成27年 3月31日
		工学研究科マイクロナノシステム工学専攻	1	高度分析開発 S	平成26年 4月24日 ～平成27年 3月31日
3	成蹊大学 理工学部物質生命理工学科	1	表面技術 G	平成26年 4月30日 ～平成27年 3月31日	
4	東京学芸大学 教育学部理科教育学専攻	1	材料技術 G	平成26年 5月14日 ～平成27年 3月31日	
5	東京大学大学院	工学系研究科機械工学専攻	3	高度分析開発 S	平成26年 6月 6日 ～平成27年 3月31日
		工学系研究科マテリアル工学専攻	1	機械技術 G	平成26年 8月21日 ～平成27年 3月31日
6	工学院大学	工学部応用化学科	1	繊維・化学 G	平成26年 6月20日 ～平成27年 3月 2日
		工学部機械工学科	5	材料技術 G	平成26年 8月25日 ～平成27年 3月31日
		機械工学専攻	5	材料技術 G	平成26年 8月25日 ～平成27年 3月31日
7	芝浦工業大学大学院 理工学研究科材料工学専攻	1	材料技術 G	平成26年 8月21日 ～平成27年 3月31日	
8	国立東京工業高等専門学校 物質工学科	2	多摩テクノプラザ	平成26年 9月 1日 ～平成27年 9月 5日	
9	長岡技術科学大学 電気電子情報工学課程	2	電子半導体技術 G	平成26年10月10日 ～平成27年 2月13日	
10	日本工業大学	工学部ものづくり環境学科	2	材料技術 G	平成26年11月 4日 ～平成27年 3月31日
		工学部機械工学科	1	材料技術 G	平成26年11月 4日 ～平成27年 3月31日

#### (2) インターンシップ

職業体験による職業意識の向上と、公設試験研究機関の業務について理解を深めることを目的にインターンシップを実施し、2大学、1高等専門学校、1高等学校より7名を受け入れた。

	受け入れ相手先	人数	受け入れ部署	受け入れ期間	
1	首都大学 東京	都市教養学部都市教養学科 理工学系機械工学コース	1	城南支所	平成26年 8月18日 ～平成26年 8月22日
		都市環境学部都市環境学科 分子応用化学コース	1	環境技術 G	平成26年 8月25日 ～平成26年 8月29日
		システムデザイン学部 システムデザイン学科 インダストリアルアートコース	1	光音技術 G	平成26年 9月 1日 ～平成26年 9月 5日
		システムデザイン学部 システムデザイン学科 経営システムデザインコース	1		
2	東京理科大学 工学部第一部機械工学科	1	電子半導体技術 G	平成26年 8月25日 ～平成26年 8月29日	
3	東京都立産業技術高等専門学校 ものづくり工学科電気電子工学コース	1	電子半導体技術 G	平成26年 8月25日 ～平成26年 8月29日	
4	東京都立多摩工業高等学校 電気科	1	多摩テクノプラザ	平成27年 2月 3日 ～平成27年 2月 5日	